



資料提供

令和4年6月21日
 課名 選挙管理委員会事務局
 担当者 末平
 電話 内線 2609
 直通電話 082-513-2609

第26回参議院議員通常選挙における臨時啓発事業について

1 実施期間

令和4年6月22日（水） ～ 7月10日（日）【公示日～投票日】

2 コンセプト（広島県実施分）

その選択が、^{あす}明日を決める。

- 私たちの「選択」が「明日」を決める第一歩になります。そうした思いを込めて、有権者が政治に身近に関わることのできる選挙の重要性を力強く訴え、若年層の投票率向上，広島県全体の投票率向上を目指します。

4 主な啓発事業

メッセージ	元広島東洋カープの黒田博樹氏を起用。未来を他人任せにするのではなく、自らが選択するというメッセージを真剣に訴えかけることで投票への参加を促すとともに、選挙期日の周知を図る。
テレビCM・ラジオCM	黒田さんのメッセージを取り入れ、投票行動への積極的なマインド形成を促す。 (放送日 7月4日～7月10日)
特設WEBサイト	モバイルやパソコンで見ることのできる特設サイトを開設し、TVCM動画などを発信。有権者にアプローチする。
大型映像放映	テレビスポット素材を活用し、広島市内、福山駅前など計5箇所放映。(放映日 6月22日～7月10日)

(その他)

- ・新聞広告掲載
- ・ポスター掲示（※ポスターは総務省作成）
- ・県庁前の大型看板設置
- ・街頭啓発
- ・広報車による巡回広報 など

臨時啓発事業計画（第26回参議院議員通常選挙）

◎啓発期間：6月22日～7月10日

事業名		内 容
マスメディアによる啓発	テレビスポット放送	放送局：RCC, HTV, HOME, TSS 放送期間：7/4(月)～7/10(日) (7日間) 放送本数：各放送局につき16本, 計64本
	インターネット広告	YouTube 広告, Google ディスプレイ広告, SNS 広告 (LINE, Instagram, Twitter)
	ラジオスポット放送	放送局：RCC, HFM, FMちゅーピー 放送期間：7/4(月)～7/10(日) (7日間) 放送本数：各放送局につき8本, 計24本
	大型映像放送	放送場所：八丁堀 C-vision, 本通 NAVIA, 広島駅前BFHMV, 広島駅デジタルサイネージ, 福山駅デジタルサイネージ 放送期間：6/22(水)～7/10(日) (19日間) 放送本数：各所につき30本/日, 計1,080本 (広島駅前BFHMV, 広島駅デジタルサイネージ, 福山駅デジタルサイネージは随時ローテーション放映)
	新聞広告	掲載紙：全国紙5紙 (朝日, 読売, 毎日, 産経, 日経), 中国, 山陽 期 日：7/9(土)
ポスター等による啓発	ポスター掲示	配布数：10,000枚 (カラー, B2) ※総務省作成 掲示期間：6/22(水)～7/10(日) (19日間) 配布箇所：約1,300箇所 (官公庁, 百貨店, 大学, 銀行, 主要企業等)
	大型看板	設置場所：県庁前 掲出期間：6/21(火)～7/10(日) (20日間)
	特設WEBサイト	特設WEBサイトを立ち上げ, CM動画等を配信
街頭啓発等	啓発資材	ポケットティッシュ 66,000個, 卓上ミニ幟72組 配布箇所：56箇所 (県庁, 23市町選管, 明推協及び各種団体等)
	幟・紙袋	作成数：幟：430本, 紙袋1,062袋 幟設置場所：24箇所 (県庁, 23市町選管)
	街頭啓発	県内2地域において, 啓発資材の配布 【実施日・場所】：7/5(火)「福山市」, 7/8(金)「広島市」
その他の啓発	県HP掲載	県ホームページにバナーを掲載 掲出期間：6/22(水)～7/10(日) (19日間)
	広報車啓発	市町選管の広報車等により啓発
	コンビニレジ画面広告	展開店舗：ローソン及びファミリーマート県内全店 計568店舗 配信期間：6/28(火)～7/9(土) (12日間)
	啓発依頼	市区町のケーブルテレビ放送実施, 民間企業への店内放送, 報道機関への協力依頼
	点字広報	視覚障害者に点字広報資料を配布し, 関係機関での閲覧に供する